

平成30年度 自己点検・評価(大学学部・短期大学部別)

(1) 理念・目的

評価項目	文学部	経営情報学部	生活科学部	看護学部	短期大学部
(1) 大学の理念・目的を適切に設定しているか。また、それを踏まえ、学部・研究科の目的を適切に設定しているか。	建学の精神「全人的自立」に立脚した大学の理念・目的を設定し、それを踏まえて学部の目的を設定している。	建学の精神「全人的自立」に立脚した大学の理念・目的を設定し、それを踏まえて学部の目的を設定している。	建学の精神「全人的自立」に立脚した大学の理念・目的を設定し、それを踏まえて学部の目的を設定している。	建学の精神「全人的自立」に立脚した大学の理念・目的を設定し、それを踏まえて学部の目的を設定している。	建学の精神「全人的自立」に立脚した大学の理念・目的を設定し、それを踏まえて短期大学部の目的を設定している。
(2) 大学の理念・目的及び学部・研究科の目的を学則又はこれに準ずる規則等に適切に明示し、教職員及び学生に周知し、社会に対して公表しているか。	大学の理念・目的及び学部・学科の目的は、学則に明示し、四国大学ホームページ、入学案内、履修要綱等に記載し、教職員及び学生に周知し、社会に公表している。	大学の理念・目的及び学部・学科の目的は、学則に明示し、四国大学ホームページ、入学案内、履修要綱等に記載し、教職員及び学生に周知し、社会に公表している。	大学の理念・目的及び学部・学科の目的は、学則に明示し、四国大学ホームページ、入学案内、履修要綱等に記載し、教職員及び学生に周知し、社会に公表している。	大学の理念・目的及び学部・学科の目的は、学則に明示し、四国大学ホームページ、入学案内、履修要綱等に記載し、教職員及び学生に周知し、社会に公表している。	短期大学部の理念・目的及び学科の目的は、学則に明示し、四国大学ホームページ、入学案内、履修要綱等に記載し、教職員及び学生に周知し、社会に公表している。
(3) 大学の理念・目的、各学部・研究科における目的等を実現していくため、大学として将来を見据えた中・長期の計画その他の諸施策を設定しているか。	大学の理念・目的等を実現していくため、「大学改革ビジョン2017」を策定している。学部・学科においてはこのビジョンに基づいて、教育・研究の機能強化と質保証の分野における諸施策を設定・実施している。	大学の理念・目的等を実現していくため、「大学改革ビジョン2017」を策定している。学部・学科においてはこのビジョンに基づいて、教育・研究の機能強化と質保証の分野における諸施策を設定・実施している。	大学の理念・目的等を実現していくため、「大学改革ビジョン2017」を策定している。学部・学科においてはこのビジョンに基づいて、教育・研究の機能強化と質保証の分野における諸施策を設定・実施している。	大学の理念・目的等を実現していくため、「大学改革ビジョン2017」を策定している。学部・学科においてはこのビジョンに基づいて、教育・研究の機能強化と質保証の分野における諸施策を設定・実施している。	短期大学部の理念・目的等を実現していくため、「大学改革ビジョン2017」を策定している。短期大学部・学科においてはこのビジョンに基づいて、教育・研究の機能強化と質保証の分野における諸施策を設定・実施している。
(4) 大学・学部・研究科等の理念・目的の適切性について定期的に検証を行っているか。	全学科において、カリキュラムの見直しや毎年の履修要綱・シラバス等の確認の際に、学科の理念・目的の適切性について検証している。	全学科において、学科会議を定期的に開催し、学部・学科の理念・目的の適切性について検証している。また、検証に当たった責任主体組織、権限、手続き等について実効性を持たせるよう心がけている。	全学科において、学科会議を定期的に開催し、学部・学科の理念・目的の適切性について確認し、学部会議等において報告・共有している。その上でカリキュラムの見直し並びに毎年の履修要綱作成時に学科及びコース別の適切性について検証し、そのプロセスの有効性を検証している。	毎年、学科会議において、学科の理念・目的の適切性について検証している。また、学科会議を定期的に開催し、カリキュラムの見直しを行っている。	毎年、全学科の学科会議において、学科の理念・目的の適切性について検証している。また、学科会議を定期的に開催し、カリキュラムの見直しを行っている。

(4) 教育課程・学習成果

評価項目	文学部	経営情報学部	生活科学部	看護学部	短期大学部
(1) 授与する学位ごとに、学位授与方針を定め、公表しているか。	学部・学科ごとに学位授与方針を定め、四国大学ホームページ、履修要綱、パンフレット等に記載し公表している。	学部・学科ごとに学位授与方針を定め、四国大学ホームページ、履修要綱、パンフレット等に記載し公表している。	学部・学科ごとに学位授与方針を定め、四国大学ホームページ、履修要綱、パンフレット等に記載し公表している。	学位授与方針を定め、四国大学ホームページ、履修要綱、パンフレット等に記載し公表している。	学科ごとに学位授与方針を定め、四国大学ホームページ、履修要綱、パンフレット等に記載し公表している。
(2) 授与する学位ごとに、教育課程の編成・実施方針を定め、公表しているか。	学部・学科ごとに教育課程の編成・実施方針を定め、四国大学ホームページ、履修要綱、パンフレット等に記載し公表している。	学部・学科ごとに教育課程の編成・実施方針を定め、四国大学ホームページ、履修要綱、パンフレット等に記載し公表している。	学部・学科ごとに教育課程の編成・実施方針を定め、四国大学ホームページ、履修要綱、パンフレット等に記載し公表している。	教育課程の編成・実施方針を定め、四国大学ホームページ、履修要綱、パンフレット等に記載し公表している。	学科ごとに教育課程の編成・実施方針を定め、四国大学ホームページ、履修要綱、パンフレット等に記載し公表している。
(3) 教育課程の編成・実施方針に基づき、各学位課程にふさわしい授業科目を開設し、教育課程を体系的に編成しているか。	学部・学科で教育課程の編成・実施方針に基づき、学位課程にふさわしい授業科目を開設し、教育課程を体系的に編成している。	学部・学科で教育課程の編成・実施方針に基づき、学位課程にふさわしい授業科目を開設し、教育課程を体系的に編成している。	学部・学科で教育課程の編成・実施方針に基づき、学位課程にふさわしい授業科目を開設し、教育課程を体系的に編成している。	教育課程の編成・実施方針に基づき、学位課程にふさわしい授業科目を開設し、教育課程を体系的に編成している。	全学科で教育課程の編成・実施方針に基づき、学位課程にふさわしい授業科目を開設し、教育課程を体系的に編成している。
(4) 教育目的、学位授与方針及び教育課程編成実施方針の適切性について定期的に検証を行っているか。	全学科で、教育目的、学位授与方針及び教育課程編成実施方針の適切性について検証を行っている。また、一部の学科では、定期的な検証実施に係る改善方策を検討している。	全学科で、教育目的、学位授与方針及び教育課程編成実施方針の適切性について検証を行っている。	全学科で、教育目的、学位授与方針及び教育課程編成実施方針の適切性について検証を行っている。一部の学科において検証プロセスの改善方策を検討している。	教育目的、学位授与方針及び教育課程編成実施方針の適切性について検証を行っている。	全学科で、教育目的、学位授与方針及び教育課程編成実施方針の適切性について検証を行っている。なお、一部の学科において検証プロセスの改善方策を検討している。
(5) 学生の学習を活性化し、効果的に教育を行うための様々な措置を講じているか。	全学科で、学生の学習を活性化するため、各教員がアクティブラーニングを取り入れる等授業形態や内容に工夫している。また自己教育力シートを有効活用するなど、効果的に教育を行うための様々な措置を講じている。なお、各学科で学部・学科内の更なる連携・情報交換について検討している。	全学科で、学生の学習を活性化するため、各教員がアクティブラーニングを取り入れる等授業形態や内容に工夫している。また自己教育力シートを有効活用するなど、効果的に教育を行うための様々な措置を講じている。	全学科で、学生の学習を活性化するため、各教員がアクティブラーニングを取り入れる等授業形態や内容に工夫している。また自己教育力シートを有効活用するなど、効果的に教育を行うための様々な措置を講じている。また、新入生に大学生活不安尺度を使った調査を実施し、結果を各学科での学生指導に役立てよう措置を講じている。	学生の学習を活性化するため、各教員がアクティブラーニングを取り入れる等授業形態や内容に工夫している。また自己教育力シートを有効活用するなど、効果的に教育を行うための様々な措置を講じている。	全学科で、学生の学習を活性化するため、各教員がアクティブラーニングを取り入れる等授業形態や内容に工夫している。また自己教育力シートを有効活用するなど、効果的に教育を行うための様々な措置を講じている。
(6) 成績評価、単位認定及び学位授与を適切に行っているか。	全学科で「四国大学学業成績評価規則」に基づき成績評価及び単位認定を行っている。学位の授与・卒業認定は教授会の審議を経て適切に行われている。	全学科で「四国大学学業成績評価規則」に基づき成績評価及び単位認定を行っている。学位の授与・卒業認定は教授会の審議を経て適切に行われている。	全学科で「四国大学学業成績評価規則」に基づき成績評価及び単位認定を行っている。学位の授与・卒業認定は教授会の審議を経て適切に行われている。	「四国大学学業成績評価規則」に基づき成績評価及び単位認定を行っている。学位の授与・卒業認定は教授会の審議を経て適切に行われている。	全学科で「四国大学短期大学部学業成績評価規則」に基づき成績評価及び単位認定を行っている。学位の授与・卒業認定は教授会の審議を経て適切に行われている。
(7) 学位授与方針に明示した学生の学習成果を適切に把握及び評価しているか。	学位授与方針に明示した学生の学習成果の把握及び評価については、GPAの学習指導への活用、一部授業科目でのルーブリックの活用などにより適切に実施している。なお、ルーブリックの活用科目の拡大及び学習成果の測定を目的とした卒業生や就職先への意見聴取について検討を進めている。	学位授与方針に明示した学生の学習成果の把握及び評価については、GPAの学習指導への活用、一部授業科目でのルーブリックの活用などにより適切に実施している。なお、ルーブリックの活用科目の拡大及び学習成果の測定を目的とした卒業生や就職先への意見聴取について検討を進めている。	学位授与方針に明示した学生の学習成果の把握及び評価については、GPAの学習指導への活用、一部授業科目でのルーブリックの活用などにより適切に実施している。なお、ルーブリックの活用科目の拡大及び学習成果の測定を目的とした卒業生や就職先への意見聴取について検討を進めている。	学位授与方針に明示した学生の学習成果の把握及び評価については、GPAの学習指導への活用、一部授業科目でのルーブリックの活用などにより適切に実施している。なお、ルーブリックの活用科目の拡大及び学習成果の測定を目的とした卒業生や就職先への意見聴取について検討を進めている。	学位授与方針に明示した学生の学習成果の把握及び評価については、GPAの学習指導への活用、一部授業科目でのルーブリックの活用などにより適切に実施している。なお、ルーブリックの活用科目の拡大及び学習成果の測定を目的とした卒業生や就職先への意見聴取について検討を進めている。
(8) 教育課程及びその内容、方法の適切性について定期的に点検・評価を行っているか。また、その結果をもとに改善・向上に向けた取り組みを行っているか。	教育課程及び教育内容・方法の適切性については、毎年の授業評価アンケートや学科会議での授業評価等を通して定期的に点検・評価を行っている。現行カリキュラムは、平成26年度から実施し、29年度で学年進行が終了したため、30年度に全学共通、専門教育の検証・評価と見直しを行い、新しい時代に合ったカリキュラムを令和2年度から開始する準備をしている。	教育課程及び教育内容・方法の適切性については、毎年の授業評価アンケートや学科会議での授業評価等を通して定期的に点検・評価を行っている。現行カリキュラムは、平成26年度から実施し、29年度で学年進行が終了したため、30年度に全学共通、専門教育の検証・評価と見直しを行い、新しい時代に合ったカリキュラムを令和2年度から開始する準備をしている。	教育課程及び教育内容・方法の適切性については、毎年の授業評価アンケートや学科会議での授業評価等を通して定期的に点検・評価を行っている。現行カリキュラムは、平成26年度から実施し、29年度で学年進行が終了したため、30年度に全学共通、専門教育の検証・評価と見直しを行い、新しい時代に合ったカリキュラムを令和2年度から開始する準備をしている。	教育課程及び教育内容・方法の適切性については、毎年の授業評価アンケートや学科会議での授業評価等を通して定期的に点検・評価を行っている。現行カリキュラムは、平成26年度から実施し、29年度で学年進行が終了したため、30年度に全学共通、専門教育の検証・評価と見直しを行い、新しい時代に合ったカリキュラムを令和2年度から開始する準備をしている。	教育課程及び教育内容・方法の適切性については、毎年の授業評価アンケートや学科会議での授業評価等を通して定期的に点検・評価を行っている。現行カリキュラムは、平成26年度から実施しているが、30年度に全学共通、専門教育の検証・評価と見直しを行い、新しい時代に合ったカリキュラムを令和2年度から開始する準備をしている。

(5) 学生の受け入れ

評価項目	文学部	経営情報学部	生活科学部	看護学部	短期大学部
(1) 学生の受け入れ方針を定め、公表しているか。	大学としての学生の受け入れ方針及びそれを踏まえた学部・学科の学生の受け入れ方針を定め、四国大学ホームページ、入学試験要項等に掲載し公表している。	大学としての学生の受け入れ方針及びそれを踏まえた学部・学科の学生の受け入れ方針を定め、四国大学ホームページ、入学試験要項等に掲載し公表している。	大学としての学生の受け入れ方針及びそれを踏まえた学部・学科の学生の受け入れ方針を定め、四国大学ホームページ、入学試験要項等に掲載し公表している。	大学としての学生の受け入れ方針及びそれを踏まえた学部・学科の学生の受け入れ方針を定め、四国大学ホームページ、入学試験要項等に掲載し公表している。	大学としての学生の受け入れ方針及びそれを踏まえた短期大学部・学科の学生の受け入れ方針を定め、四国大学ホームページ、入学試験要項等に掲載し公表している。
(2) 学生の受け入れ方針に基づき、学生募集及び入学選抜の制度や運営体制を適切に整備し、入学選抜を公正に実施しているか。	学生の受け入れ方針に基づき、入試方式、募集人員、選考方法を適切・公平に設定し実施している。	学生の受け入れ方針に基づき、入試方式、募集人員、選考方法を適切・公平に設定し実施している。	学生の受け入れ方針に基づき、入試方式、募集人員、選考方法を適切・公平に設定し実施している。	学生の受け入れ方針に基づき、入試方式、募集人員、選考方法を適切・公平に設定し実施している。	学生の受け入れ方針に基づき、入試方式、募集人員、選考方法を適切・公平に設定し実施している。
(3) 適切な定員を設定して学生の受け入れを行うとともに、在籍学生数を収容定員に基づき適正に管理しているか。	適切な定員を設定して学生を受け入れるとともに、在籍学生数についても収容定員に基づき適正に管理している。	適切な定員を設定して学生を受け入れるとともに、在籍学生数についても収容定員に基づき適正に管理している。	適切な定員を設定して学生を受け入れるとともに、在籍学生数についても収容定員に基づき適正に管理している。	適切な定員を設定して学生を受け入れるとともに、在籍学生数についても収容定員に基づき適正に管理している。	適切な定員を設定して学生を受け入れるとともに、在籍学生数についても収容定員に基づき適正に管理している。
(4) 学生の受け入れの適切性について定期的に点検・評価を行っているか。また、その結果をもとに改善・向上に向けた取り組みを行っているか。	学部・学科の学生の受け入れ方針に基づき、各入学試験制度がどのように機能しているか検証し、次年度の学生募集・入学試験制度について、学部教授会及び入試運営委員会で検討している。	学部・学科の学生の受け入れ方針に基づき、各入学試験制度がどのように機能しているか検証し、次年度の学生募集・入学試験制度について、学部教授会及び入試運営委員会で検討している。	学部・学科の学生の受け入れ方針に基づき、各入学試験制度がどのように機能しているか検証し、次年度の学生募集・入学試験制度について、学部教授会及び入試運営委員会で検討している。	学部・学科の学生の受け入れ方針に基づき、各入学試験制度がどのように機能しているか検証し、次年度の学生募集・入学試験制度について、学部教授会及び入試運営委員会で検討している。	短期大学部・学科の学生の受け入れ方針に基づき、各入学試験制度がどのように機能しているか検証し、次年度の学生募集・入学試験制度について、短期大学部教授会及び入試運営委員会で検討している。

(6) 教員・教員組織

評価項目	文学部	経営情報学部	生活科学部	看護学部	短期大学部
(1) 大学の理念・目的に基づき、大学として求める教員像や各学部・研究科等の教員組織の編成に関する方針を明示しているか。	大学の理念・目的を達成するため、教員組織編成の基準となる「教員採用人事に係る基本方針」及び「教育職員採用昇任選考基準」を定め、全学の部長会議で周知し、これらの方針に基づいて適切に運用している。	大学の理念・目的を達成するため、教員組織編成の基準となる「教員採用人事に係る基本方針」及び「教育職員採用昇任選考基準」を定め、全学の部長会議で周知し、これらの方針に基づいて適切に運用している。	大学の理念・目的を達成するため、教員組織編成の基準となる「教員採用人事に係る基本方針」及び「教育職員採用昇任選考基準」を定め、全学の部長会議で周知し、これらの方針に基づいて適切に運用している。	大学の理念・目的を達成するため、教員組織編成の基準となる「教員採用人事に係る基本方針」及び「教育職員採用昇任選考基準」を定め、全学の部長会議で周知し、これらの方針に基づいて適切に運用している。	大学の理念・目的を達成するため、教員組織編成の基準となる「教員採用人事に係る基本方針」及び「教育職員採用昇任選考基準」を定め、全学の部長会議で周知し、これらの方針に基づいて適切に運用している。
(2) 教員組織の編成に関する方針に基づき、教育研究活動を展開するため、適切に教員組織を編制しているか。	教員組織は適切に編制されているが、年齢の偏りについては課題があるため、募集の際に適正化に向けて改善する予定である。	教員組織は適切に編制されている。	教員組織は適切に編制されている。	教員組織は適切に編制されている。	教員組織は適切に編制されている。
(3) 教員の募集・採用・昇任等を適切に行っているか。	学科教員の採用・昇格については、関係法令基準及び本学で定めた「教育職員採用昇任選考基準」に沿って教育・研究業績、社会貢献あるいは、将来構想、年齢構成等を勘案して適切に行われている。	学科教員の採用・昇格については、関係法令基準及び本学で定めた「教育職員採用昇任選考基準」に沿って教育・研究業績、社会貢献あるいは、将来構想、年齢構成等を勘案して適切に行われている。	学科教員の採用・昇格については、関係法令基準及び本学で定めた「教育職員採用昇任選考基準」に沿って教育・研究業績、社会貢献あるいは、将来構想、年齢構成等を勘案して適切に行われている。	学科教員の採用・昇格については、関係法令基準及び本学で定めた「教育職員採用昇任選考基準」に沿って教育・研究業績、社会貢献あるいは、将来構想、年齢構成等を勘案して適切に行われている。	学科教員の採用・昇格については、関係法令基準及び本学で定めた「教育職員採用昇任選考基準」に沿って教育・研究業績、社会貢献あるいは、将来構想、年齢構成等を勘案して適切に行われている。
(4) ファカルティ・ディベロップメント(FD)活動を組織的かつ多面的に実施し、教員の資質の向上及び教員組織の改善・向上につなげているか。	全学のFD委員会が中心となり、研修会の実施、授業公開、学生による授業評価アンケート、新任教員研修等の活動を行って、教員の資質向上につなげている。また各学科においても教育の質保証に繋がるFD活動を定期的に行っている。	全学のFD委員会が中心となり、研修会の実施、授業公開、学生による授業評価アンケート、新任教員研修等の活動を行って、教員の資質向上につなげている。	全学のFD委員会が中心となり、研修会の実施、授業公開、学生による授業評価アンケート、新任教員研修等の活動を行って、教員の資質向上につなげている。	全学のFD委員会が中心となり、研修会の実施、授業公開、学生による授業評価アンケート、新任教員研修等の活動を行って、教員の資質向上につなげている。	全学のFD委員会が中心となり、研修会の実施、授業公開、学生による授業評価アンケート、新任教員研修等の活動を行って、教員の資質向上につなげている。
(5) 教員組織の適切性について定期的に点検・評価を行っているか。また、その結果をもとに改善・向上に向けた取り組みを行っているか。	教員組織の適切性の点検・評価は、理事長や学長のリーダーシップの下で、学部長を中心に毎年実施しており、改善・向上につなげている。	教員組織の適切性の点検・評価は、理事長や学長のリーダーシップの下で、学部長を中心に毎年実施しており、改善・向上につなげている。	教員組織の適切性の点検・評価は、理事長や学長のリーダーシップの下で、学部長を中心に毎年実施しており、改善・向上につなげている。	教員組織の適切性の点検・評価は、理事長や学長のリーダーシップの下で、学部長を中心に毎年実施しており、改善・向上につなげている。	教員組織の適切性の点検・評価は、理事長や学長のリーダーシップの下で、短期大学部部長を中心に毎年実施しており、改善・向上につなげている。